

支部小口現金精算書

記入例

報告日：令和 7 年 7 月 28 日

支 部 名	:	〇〇	支部
施 設 名	:	〇〇病院	
担 当 者 氏 名	:	〇〇 〇子	

前回から繰り越した手持ち現金残高①				15,000円
入金	普通預金(七十七銀行)から払出した金額	払出日	令和 7 年 4 月 28 日	10,000円
	普通預金(七十七銀行)から払出した金額	払出日	令和 7 年 5 月 10 日	20,000円
	普通預金(七十七銀行)から払出した金額	払出日	令和 年 月 日	0円
	そ の 他	入金日	令和 年 月 日	0円
入金合計額②				30,000円

No.	精算日	領収 NO	支 払 先 名	備 考	金 額
1	4/30	1	〇〇商店		3,500円
2	5/12	2	△△会社		8,000円
3	5/19	3	〇〇店		500円
4	5/25	4	△△ショップ		6,000円
5	5/27	5	□□印刷会社	振込料込	20,660円
6	6/2	6	◇◇郵便局		1,340円
7	6/10	7	コンビニ□□		1,100円
8	6/20	8	@@商店		1,500円
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
支払合計額③					42,600円
手持ち現金残高①+②-③ (次回の①へ記入)					2,400円

※ 上記、小口現金の手持ち現金残高と実際の手持ちにある現金の残高が合っているか確認します。

事務処理欄	
-------	--

※ 必ず提出前にコピーし支部で保管してください。